

## PDF ファイル作成マニュアル(Mac 版)

要旨作成に当たっては、本サイトよりテンプレートをダウンロードし、そこへ記入して下さい。

必要なものは以下の通りです。

Microsoft Word (98 以降のバージョン)

Adobe Acrobat (5.0 以降のバージョン)

作成の順序は以下の通りです。

1. 事前設定 → 2. 印刷時の設定 → 3. PDF ファイルの作成 → 4. PDF ファイルの確認

その他にご注意いただきたいこと

- ・ **Adobe Acrobat Reader** では PDF ファイルの作成は出来ません。Acrobat Reader しかお持ちでない場合は、Word ファイルのまま投稿して下さい。

### 作成可能な例



### 作成不可能の例

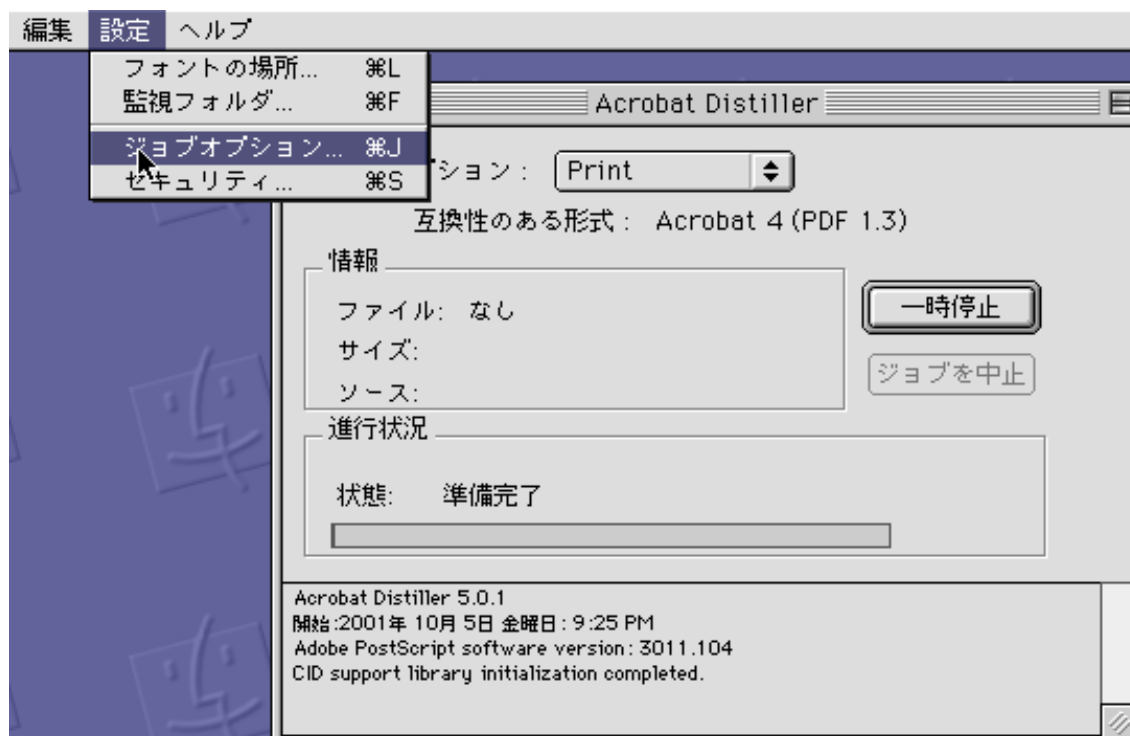


なお、このマニュアルの方法で PDF ファイルが正しく作成できない場合、Word ファイルのまま投稿されることをお勧め致します。

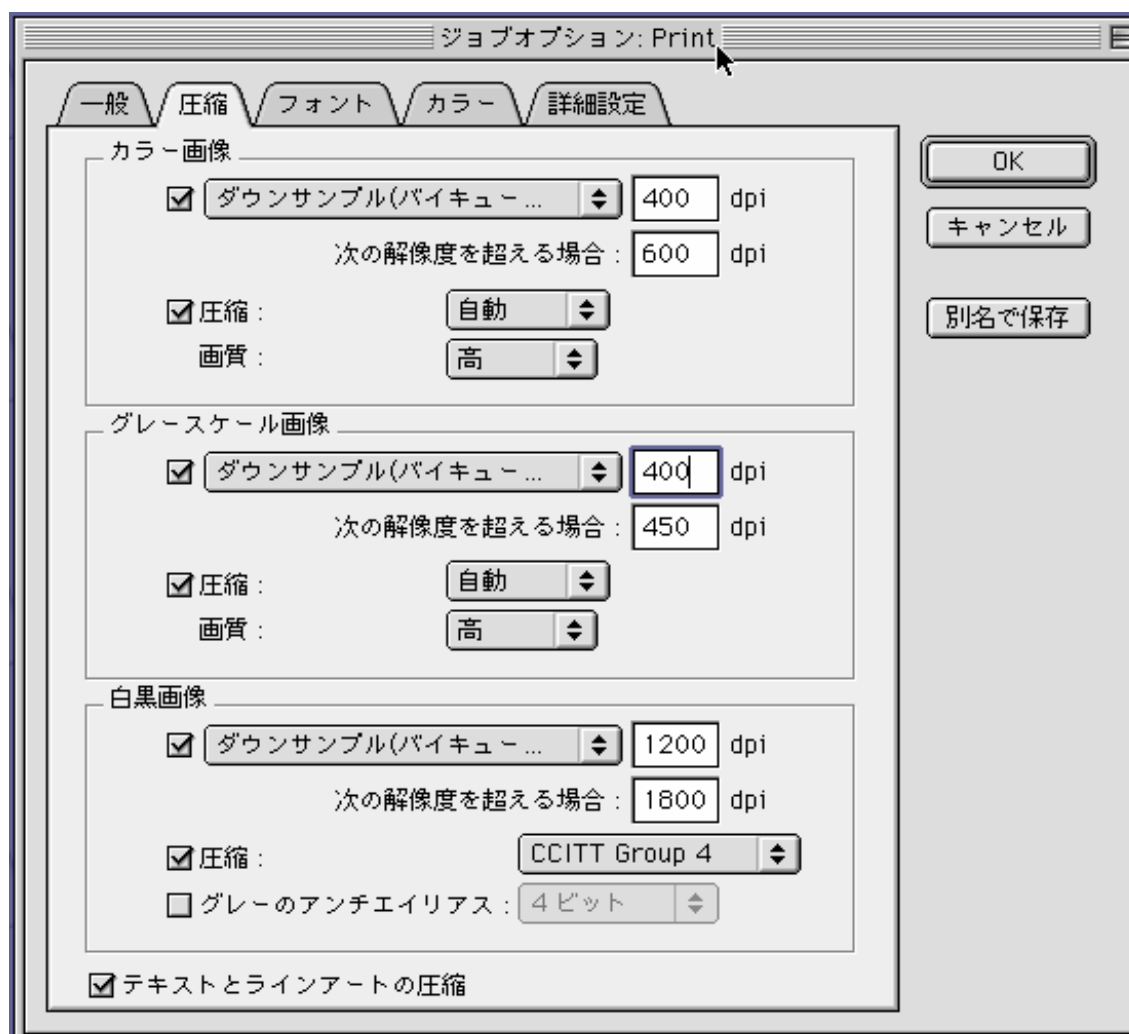
## 1. 事前設定

Macintosh HD から Adobe Acrobat 5.0 → Distiller → Acrobat Distiller5.0 を開きます。

設定 → ジョブオプションを選択します。



「圧縮」タブの各項目について、画像の dpi を 400 以上に設定して下さい。

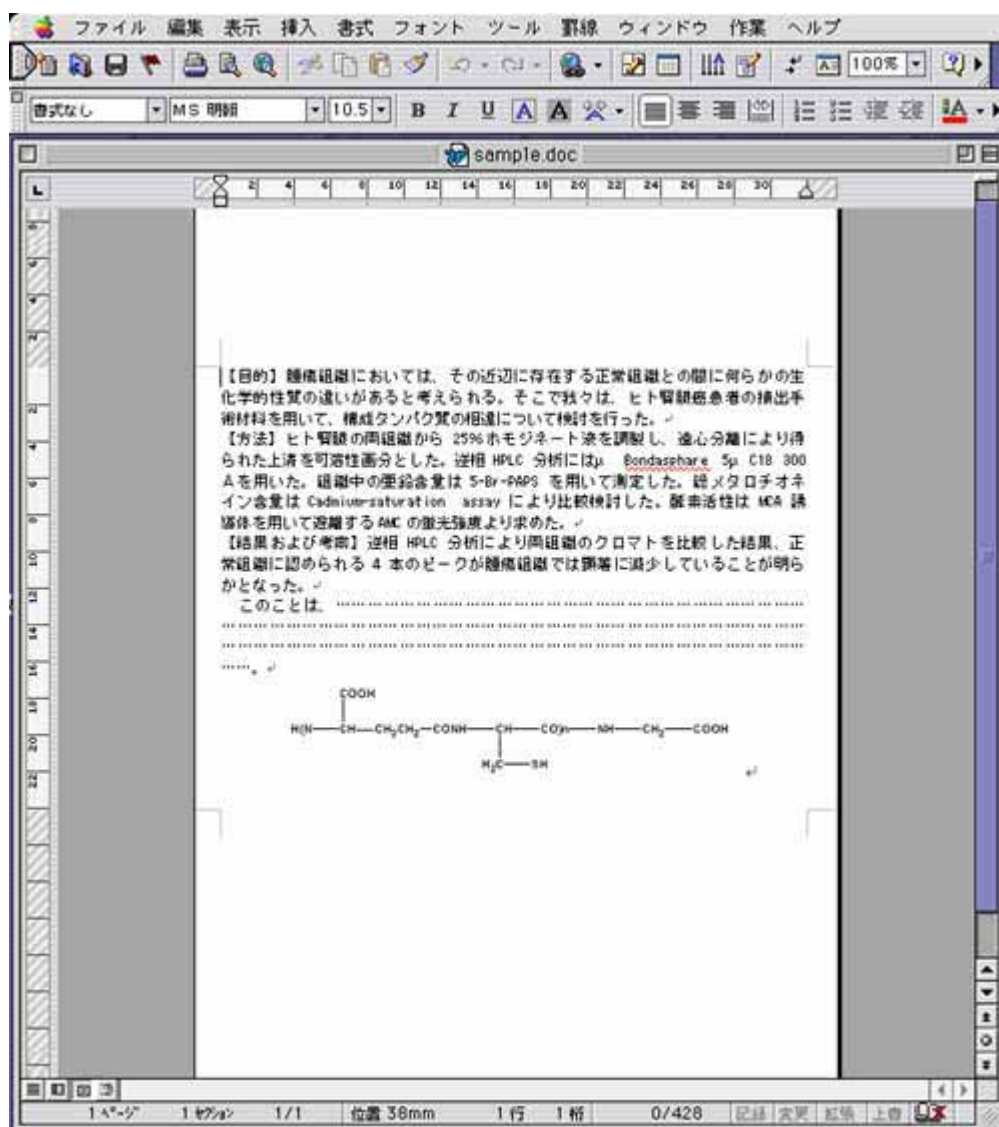


OKを押すと、下記の画面が表示されますので、そのまま「保存」を押して下さい。

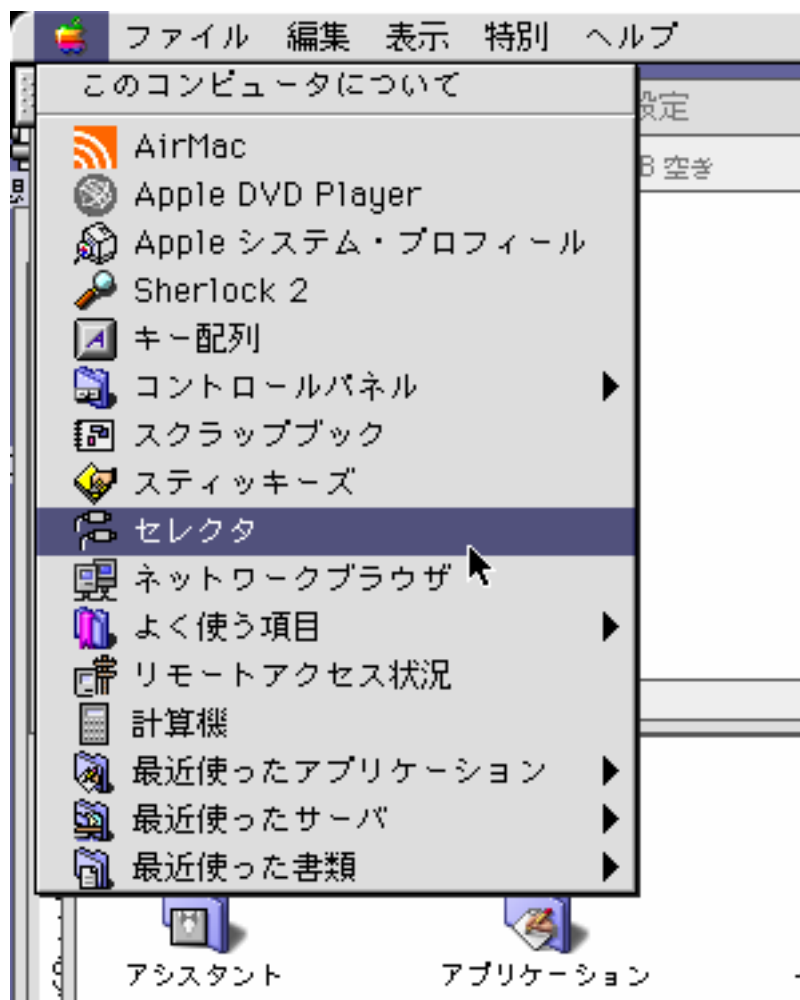


## 2. 印刷時の設定

Distiller の設定が完了したら、要旨ファイル（MS-Word などで作ったファイル）を作成したプログラムで開きます。



アップルメニューからセレクトタを選択します。

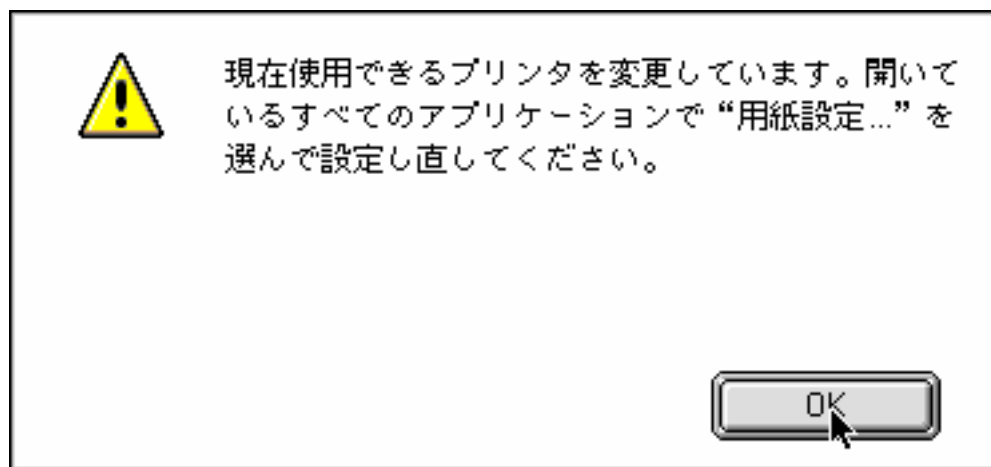


「Adobe PS」を選択し、セレクトを閉じます。

「Post Script プリンタの選択 :」の欄には違うプリンタが出る場合や、プリンタ名が出ない場合がありますが、問題ありません。



このとき、下記の画面が表示されることがありますが、OKを押して下さい。



次に、ファイル → 用紙設定を選択します。

「プリンタ：」から「Adobe PDF の作成」を選択して下さい。



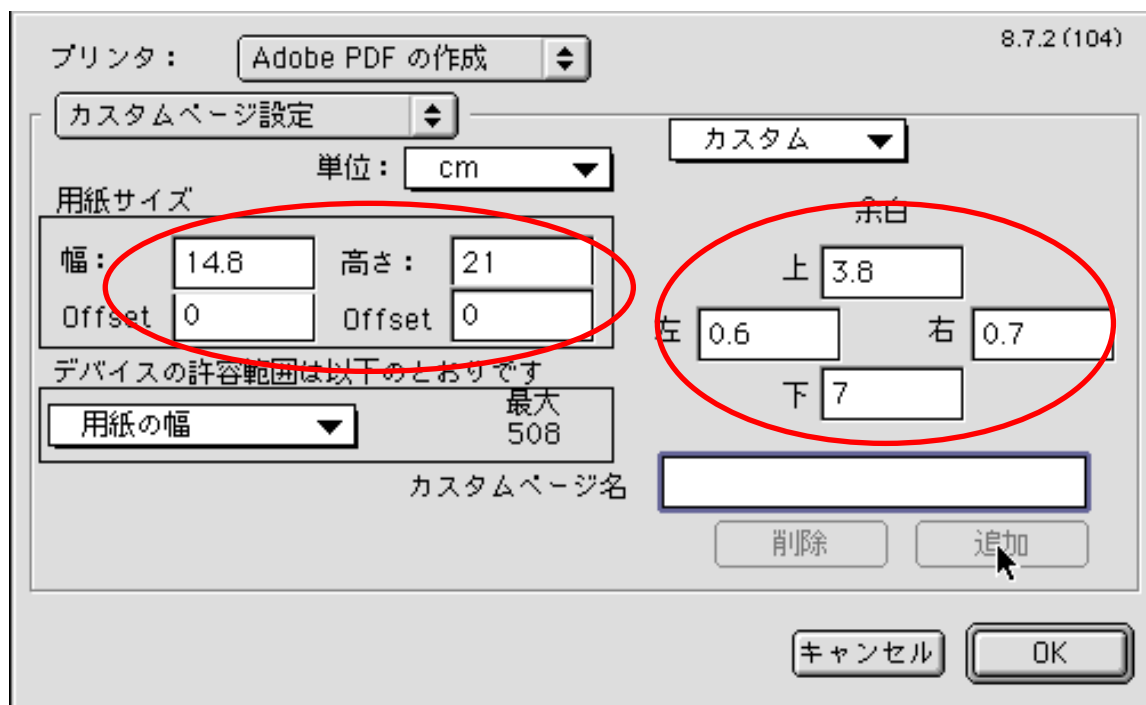
「ページ属性」で、「用紙：」から「カスタム」を選択します。



更に、「ページ属性」となっているところで「カスタムページ設定」を選択します。  
「単位:」が「cm」になっていることを確認し、下記のように設定を行います。

用紙サイズ 幅 : 14.8 高さ : 21.0

余白 左 0.6 右 0.7 上 2 下 7

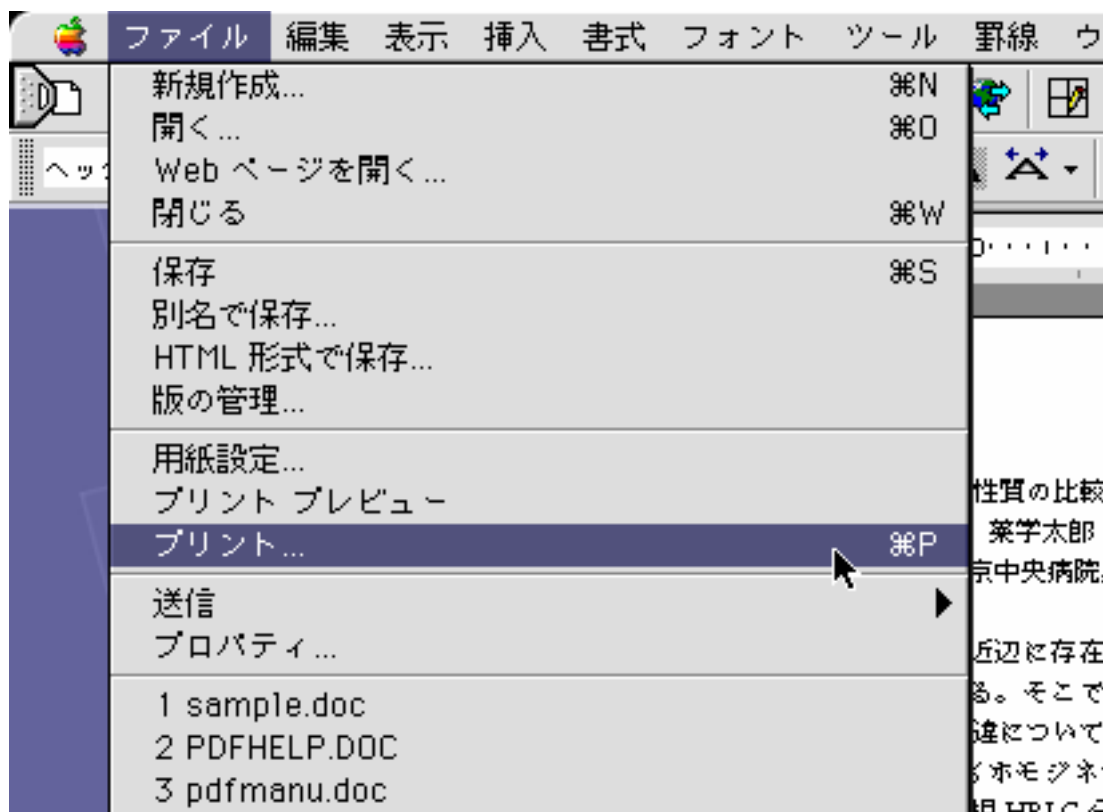


以上のように設定できましたら、OKボタンを押します。



## 3. PDF ファイルの作成

次に、Word でファイル → プリントを選択します。



「プリンタ :」から「Adobe PDF の作成」を選択します。

さらに、「ジョブオプション:」から「Print(1)」を選択します。



「保存」を押します。

ここで、下記の画面が表示されます。

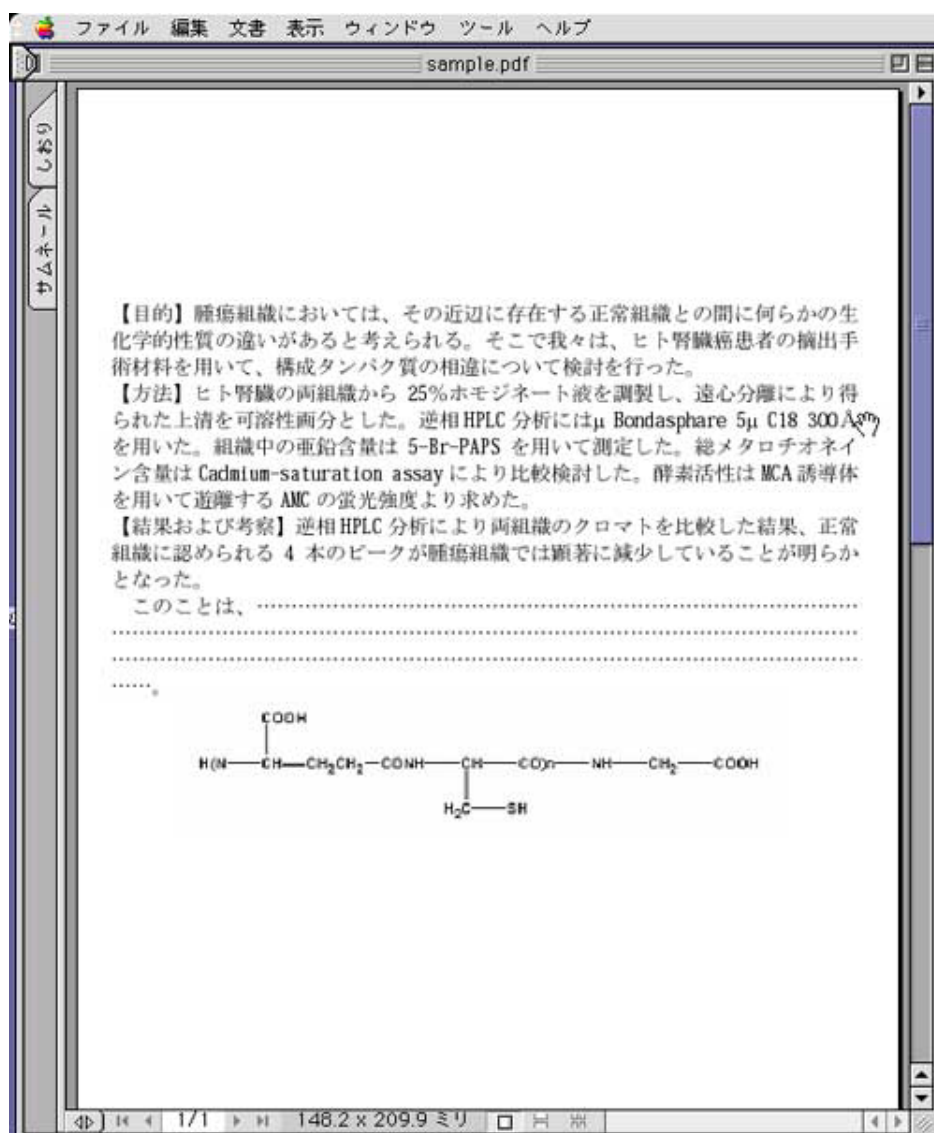
「名前：」のところに表示されているファイル名を変更する必要があります。

ファイル名は、任意のもので結構です。



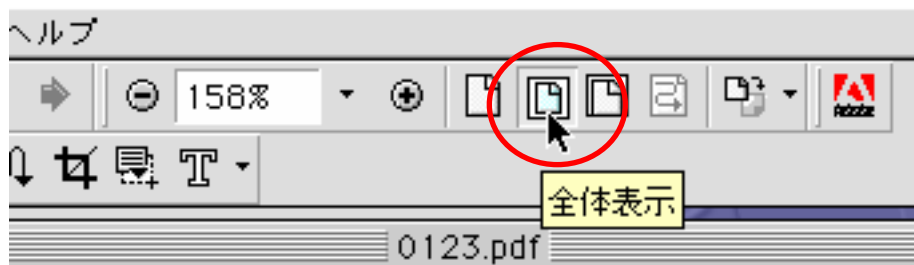
これで、PDF の作成は終了です。

## 4. PDF ファイルの確認



出来上がった PDF ファイルを開きます。

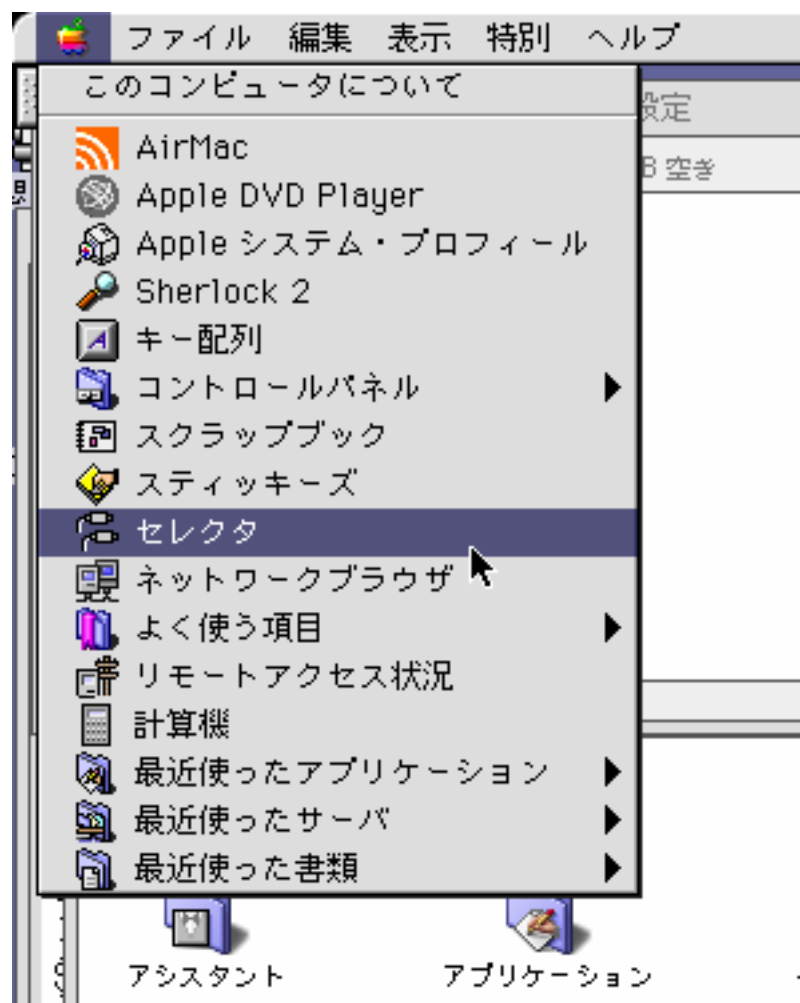
ここで、全体表示アイコンを押し、全体が表示されるようにして下さい。



このとき、部分的に切れてしまっていないかどうかを画面で確認して下さい。

正しく作成されていない場合は、再度、最初からやり直して下さい。

正しく作成されていた場合は、印刷を行います。  
アップルメニューから「セレクトタ」を選択します。

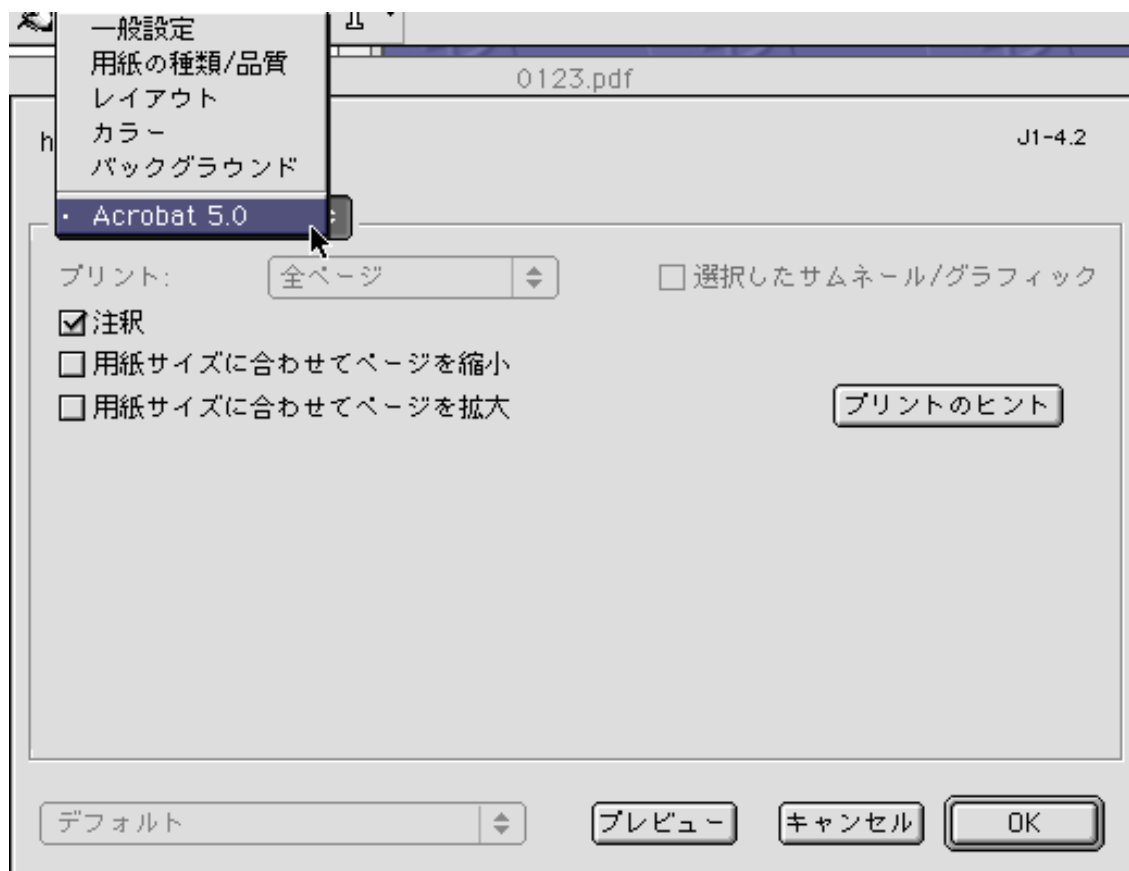


使用されているプリンタを選択し、設定を押して下さい。  
なお、使用されているプリンタによって表示は異なります。  
その後、セレクタを閉じて下さい。



Acrobat5.0 の ファイル → プリント を選択します。

「一般設定」となっているところから「Acrobat 5.0」を選択します。



ここで、「用紙サイズにあわせてページを縮小」「用紙サイズにあわせてページを拡大」にチェックが入っている場合は、チェックをはずしてからOKボタンを押し、印刷して下さい。

